



かながわだより

2025 年度
春号

ご挨拶

大妻同窓会神奈川
副代表 原田秀美

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

若草が萌え出し、春の息吹が感じられる頃となりました。

さて早速ではございますが、5月の総会のご案内をさせていただきます。

おかげさまで、同窓会神奈川も今年で創立三十一周年目を迎えます。つきましては、今後の会の運営や存続を含め、総会にお集まりの皆様でお話の機会を持ちたいと思います。

どうぞお一人でも多くの方々のご意見を伺いたいと思いますので、5月の総会への参加を心よりお待ちしております。

なお、誠に恐縮ではございますが、どうしても当日のご都合がつかず欠席の場合でも、お手紙などで皆様のお気持ちをお寄せいただければ幸いです。

末筆ではございますが、皆様の益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

ご挨拶

大妻同窓会神奈川
副代表 鶴岡明子

色とりどりの花が咲きそろそろ季節となりました。皆様お元気で過ごすごのことに存じます。

さて、今年も五月に総会を開催致します（別紙を参照下さいませ）。

場所は昨年と同じ、横浜名物シウマの崎陽軒本店です。横浜駅直結、横浜中央郵便局向かいのたいへん便利な所です。

お忙しいこととは存じますが多数のご出席を心より願います。

これからの同窓会神奈川について色々とお話をしたいと存じます。皆様にお目にかかれるのを楽しみにお待ちしております。



総会のご案内

日時

令和七年五月十三日（火）

十一時三〇分～十四時三〇分

崎陽軒本店 三階

バーム・ハイビスカスの間

Tel 045・441・8880

会費

4000円

申込方法

同封の葉書でお返すください

申込期限

令和七年四月三〇日迄

前回はイタリアンでしたが、今回の崎陽軒での総会はいよいよ中華になります。

●四種盛り合わせ前菜

●蟹肉入り翡翠色のスープ

●崎陽軒シウマイ食べ比べ・昔ながらのシウマイ・特製シウマイ

●春野菜とバナメイ海老・紋甲イカのソテー

●三元豚の特製ソース サラダ添え

●浜名湖産生のりと煮込み卵麺

●毎風のアンニンブデイング

時期によつてメニューが変わることもありますが、大変おいしそうです。

おいしい中華を食べながら、同窓会神奈川の今後の話し合いと、ぜひ皆さまの近況などお聞かせください。会員の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

泉先生への追悼文

原田秀美

昨年の九月に泉良子先生がお亡くなりになりました。記念会の植竹さんより連絡をいただきました。

神奈川会では先生をはじめご有志の方々によつて発足しました。発足には大変なご苦労があったことと存じます。この場をお借りして当時発足に携われた方々に感謝の意を表します。

泉先生といえば、源氏物語の講話を拝聴した事が一番の思い出です。先生は源氏物語を丁寧に読み解き、私たちにもわかるようにお話しくださいました。その時の先生は教壇に居られたかのように、生き生きとなさっておられました。声にも張りがあり、マイク無しでも会場にお声が響き渡っておりました。

源氏物語は、男女の恋愛模様を中心に描いたものかと思っておりましたが、それだけではなくその時代の女性の立場や役割などもお話しくださいました。昨年NHKの大河ドラマで「光る君へ」が放送されました。また、源氏物語がクローズアップされ、泉先生に受けた講話を思い起こしながら、ドラマを観ていました。

泉先生、本当にありがとうございました。どうぞ安らかにやすみください。

最後のページに泉先生のお写真を掲載しています。どうぞご覧ください。

今日この頃

さて、今号では同窓会神奈川の役員の日常をお送りしたいと思えます。同窓会神奈川の役員たちが最近どのようなことをしているのか、少し覗いてみましょう！写真とともにご覧ください。

角和良子

「気は長く心は丸く腹立てず口慎めば命長かれ」という言葉は、現代社会においても非常に重要な意義を持っています。現代は、ストレス社会と言われるように、多くの人が仕事や人間関係、情報過多など、さまざまなストレスにさらされています。このような状況下で、この言葉は、心の平穏を保ち、健やかに生きるための指針となります。

まず、「気は長く」とは、せわしない現代においてゆったりとした気持ちで過ごすことの大切さを教えてくれます。常に時間に追われ、結果を急ぐのではなく、時には立ち止まり、深呼吸をすることで、心に余裕が生まれます。

次に、「心は丸く」とは、多様な価値観が溢れる現代において、他者への寛容さと共感の重要性を示しています。SNSなどでの誹謗中傷や、意見の対立が激化する中で、相手を尊重し、受け入れる姿勢を持つことで、人間関係が円滑になり、心の摩擦を減らすことができます。

また、「腹立てず」とは、ストレスフルな現代において、感情のコントロールの重要性を教えてくれます。情報過多や人間関係の複雑さから、怒りやイライラを感じやすい現代人は、意識的に感情を鎮め、冷静さを保つことで、心身の健康を維持することが出来ます。

そして、「口慎めば」とは、情報発信が容易な現代において、言葉の責任の重要性を教えてくれます。SNSでの軽率な発言や、匿名での誹謗中傷は、相手を深く傷つけ、時には社会的な問題に発展することもあります。言葉を選ぶことの大切さを改めて認識し、相手を思いやる言葉を使うことで、より良いコミュニケーションを築くことが出来ます。

これらの教えは、ストレス社会を生き抜くための知恵として、私たちの心に深く響きます。心の持ちようを変えることで、ストレスを軽減し、心身の健康を保つことが出来るでしょう。また、他者との関係性を良好に保つことで、より豊かな人生を送ることが出来ます。

つまり、この言葉は、単に長寿を願うだけでなく、現代社会をより良く生きるための心のあり方を教えてくれる、普遍的なメッセージと言えるでしょう。



吉田敦子

会員の皆様お変わりなくお元氣にお過ごしのことと思います。コロナが落ち着いたと思いきやインフルエンザ、マイコプラズマ肺炎と、まあ色々な病気が次々と発生して日々、手洗いうがい、マスクの生活が続いています。

この度私の長年の友人が着物、帯などで手提げバックやサコッシュをたくさん作ったので大妻神奈川の総会出席者の方に差し上げてくださいます。送ってききましたので、皆様総会当日は楽しみにしてください。

原田秀美

昨年の十一月に初孫が誕生しました。産まれてくるまでには、いろいろな心配なこともありましたが、でも、それらを乗り越えての出産には、ある意味とても大きな感動もありました。

出産の翌日、病室で娘と孫娘に会った時のことは、今でもはっきり覚えています。娘の雪のように真っ白な顔と、それとは対照的な孫娘の赤黒く丸い顔！娘の体調を考慮して、幾分入院日数は延びたものの、無事に親子同時に退院することが出来ました。

娘が勤務する病院での出産でもあったためか、医局の同僚や同期が入れ替わりお見舞いに訪れ、病室はさながら、ちよつとしたサロンのようでした。その二人は、今も平塚の実家で過ごしています。私は楽しみながら二人の

サポートに徹する毎日が、今の私の日常です。東京に戻っても親子3人で元氣に過ごしてもらいたいです。

鶴岡明子

昨年十二月、クリスマスマーケット発祥の地、ドイツに行つて参りました。ドイツクリスマスマーケットは私の終活リストの一つ、チェックです。

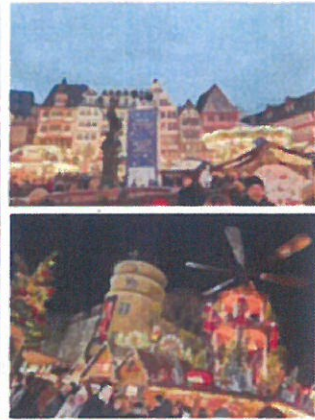
ドイツの人々にとってこの時期は一年で最も重要で大切に喜びに溢れるアドベント（待降節）となります。街の飾りやイルミネーションも美しいのですが、中心広場にクリスマス飾りやブレゼント、人形、季節のお菓子などを売る木の屋台が並びます。伝統と風習、音楽、色、香り、陽気さに溢れとてもロマンチックでした。もみの木の緑も美しくイルミネーションが輝いていて来て良かったと、感激しました。

ドイツの三大クリスマスマーケットのニルンベルクと、シュトゥットガルトを訪れ、特にニルンベルクは世界一有名なクリスマスマーケットとして知られています。

そして可愛すぎてテンションが上がるのがグリューワイン用のマグカップです。こちら、町ごと＆年ごとにデザインが違ふので、各街のカップを日本に持ち帰ってきました。暖かいグリューワインで暖まりながら感動的な旅となりました。

三十五年前に訪れたドイツの懐か

しさと共に至福の時を過ごしたクリスマスマーケットでした。



早川良江

皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。
「今年の目標は、なかなか処分できない物を、こどもたちにも協力しても

らいスッキリと片付けることです。」と、かながわだより二〇二三年春号に書かせていただきましたが、毎年同じ目標で達成できずに三年経過してしまいました。

四十年以上前になりますが、二十歳代にフラワーというお店で買ったスカートの布地は大好きな春のお花がいっぱいプリントされていてお気に入り。布地、処分できずに大切にしていたが、今はウエストが成長して全くサイズが合いません。

二〇二四年の春に思いきってスカートをハサミでカットして、エプロン・トートバッグ・ポシェット・巾着袋・小さな手さげバッグを小さな布地も余すことなく自己流で縫い合わせリメイクしてみました。

またまたリメイクをして物が増えてしまい、自分でも笑ってしまいました。が、どれもお気に入りの布地で作った物なので、もう少しのあいだウキウキ気分です。今年もスッキリと片付かない予感がする我が家です。

二〇二五年、皆様良いお年になりますようにお祈りしております。



橋本匡子

海に面していませんが湘南ナンバ、丹沢の緑と水に恵まれた秦野に住んでいます。休耕地を無料で貸して頂き、主人が家庭菜園をやっています。私は収穫だけのいいとこどり（笑）。大根・人参・玉葱・長葱・じゃがいも・里芋・レタス・キャベツ・ブロッコリー・葉物野菜・らっきょう・落花生などなど。年金暮らしには経済面、健康面に一石二鳥です。

趣味の終活ではステンドグラス作りをしています。細かな端ガラスも捨てられず、百均の写真立てを額縁にして小物を作っています。頭と手先を使つて少しはボケ防止になつてくるかしら（笑）



眞中裕子

かれこれお習字のお稽古を始めて二十五年近くになりました。最初はただ単に字がきれいに描ければいいな

あと単純な動機でした。子供の学校に出す書類や、役所に出す書類、今と違つて昔は手書きが断然多かったものですものね……。

石の上にも三年と申しますが、我ながらよく続けたなあと思っています。長いだけのお稽古、宿題も出るし面倒くさいなあと、湧々机に向かうと、スイッチが入り二時間ぐらい集中してしまいます。やる気になるまでが大変です。漢字・かな・漢字かな交じり、硬筆と大忙しです。

十一月・十二月のお稽古は、毎年賀状です。十一月は巳年なので蛇です。彫りです。来年は巳年なので蛇です。色々デザインし石に彫っていきます。ちなみに、諸物価上昇のあおりを受け印材の価格も一・五倍から二倍近くに値上がっています。ちなみに筆・紙・墨・硯の文房四宝も軒並み値上がりです。こういうところにも値上がりの波は来ているのですね。

十二月に私が書いた年賀状です。毎年楽しみにしている友人もいるので、なかなかやめる事はできません。体力・気力が続く限り、お習字のお稽古は末長く続けたいなあと思っております。





大妻同窓会神奈川のお知らせ

- 第31回定期総会 令和7年5月13日(火)11時30分～14時30分
- 使用済み切手の回収には長い間、ご協力いただきありがとうございました。今回をもって終了いたします。

大妻コタカ記念会のお知らせ

- 行事の予定など、詳しいことは下記にお問い合わせください。
 TEL、FAX 03-3265-7030
 E-mail jimu@otsuma-kotaka.or.jp
 〒102-0075 東京都千代田区三番町 14-11 一般財団法人大妻コタカ記念会事務局

寄付のお知らせ

- 斎藤さんより使用済み切手のご寄付をいただきました。
- 植竹さんより葉書と使用済み切手のご寄付をいただきました。
- 池田さんより花展のチケットのご寄付をいただきました。
- 石田さんより切手のご寄付をいただきました。
- 片岡さんより切手のご寄付をいただきました。

編集後記

こんにちは、編集委員です。
 泉先生には、本当にお世話になりました。ありがとうございました。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。
 今回の会報誌では、役員の皆様から多くのご協力をいただき、無事に発行することができました。原稿にご協力いただいた皆様、そして会報誌を楽しみにしてくださった皆様に、心より感謝申し上げます。ご協力いただきありがとうございました。

原田